

平成 27 年 4 月 10 日

新宿くまもと物語「わが青春のムーラン・ルージュ」制作上演委員会
委員長 副島 隆



新宿くまもと物語「わが青春のムーラン・ルージュ」 熊本・東京公演 実績報告書

- 1) 団体名 「新宿くまもと物語「わが青春のムーラン・ルージュ」制作上演委員会
- 2) 事業名 新宿くまもと物語「わが青春のムーラン・ルージュ」熊本・東京公演
- 3) 事業実施結果

【熊本公演】

- ・実施日時：平成 26 年 11 月 18 日(火) 18:00～20:00
- ・実施場所：市民会館崇城大学ホール（熊本市中央区桜町 1-3）
- ・入場者数：1450 人（招待を含む）

【東京公演】

- ・実施日時：平成 27 年 2 月 14 日(土) 【午前の部】11:00～12:45
【午後の部】15:00～16:45
- ・実施場所：四谷区民ホール（新宿区内藤町 87）
- ・入場者数：【午前の部】270 人 【午後の部】350 人（招待を含む）

◎出演：浜畑賢吉・青柳佑子・福嶋由記・岩本貴文・春日信子・平江純一・
市村俊幸・堀田清・菊本明・藤田真紀&エルナン・ゴメス夫妻
熊本演劇人協議会など

4) 実施内容

夏目漱石に縁のある熊本と東京都新宿区両方を繋ぐ舞台公演作品として今年で第 3 段となる新宿くまもと物語『わが青春のムーラン・ルージュ』が、平成 26 年 11 月 18 日に市民会館崇城大学ホールにて、平成 27 年 2 月 14 日に東京都 新宿区立四谷区民ホールにて公演しました。

昭和という時代に目を向け、学生などの青春の街、新宿を彩った軽演劇と歌と踊りの「ムーラン・ルージュ 新宿座」を取り上げました。

終戦後、焼け跡のなかから復活し、そこで舞台美術を担当した中村公彦を主人公に、歌あり、踊りあり、笑いあり、そしてペース漂う舞台を出現させます。

中村公彦は明治の近代化に尽くした元熊本藩士野田豁通男爵の孫で、幼年期、熊本市本山の石光真清の生家で過ごしました。濟々齋から早稲田に進み、三菱の社員になりますが、戦争末期、愛する妻子を亡くし、悲嘆の日々からもう一度生き直そうと決意、美術家になりたかった夢を戦後、舞台や映画の世界で実現させます。明日待子や小柳ナナ子、森繁久彌や楠トシエなど戦前・戦後のムーランで活躍した実在の人物も登場。浜畑賢吉(俳優・大阪芸術大学舞台美術科長)が森繁久彌を演じました。オペラやダンス、演劇など熊本を本拠に中央や海外でも活動しているベテラン、新人が出演しました。

熊本会場は 1500 席の会場がほぼ満席になり、熊本県民の関心の深さがうかがえました。東京公演では公演前日にレセプションが六本木で行われ、新宿区、熊本県、熊本市、県人会、小野熊本県副知事、平川祐弘氏や出久根達郎氏、その他漱石研究者や作家など全国から関係者約 80 人が参加して交流しました。

レセプションには熊本県産の製品・食材が使用されたほか、レセプションと午前・午後 2 回の公演前には「くまモン」に登場して頂き、熊本の PR を行いました。公演当日は午前の部・午後の部を合わせて 600 名以上の入場者数があり、楽しかった、ロングランで公演してほしいなど喜びの声が聞かれ、熊本同様に大きな成功を収めることが出来ました。

5) 共催・助成・協賛・後援

【共 催】 熊本市、新宿区、熊本市文化事業協会、熊本日新聞社、
一般財団法人熊本公徳会、熊本アイルランド協会

【助 成】 公益信託熊日文化スポーツ基金、一般財団法人熊本公徳会、
一般財団法人熊本放送文化振興財団

【特別協賛】熊本保健科学大学、(株)お菓子の香梅

【広告協賛】サヌキ印刷(株)、出田眼科病院、(有)江口栄商店、嘉悦学園、(株)近代経営研究所、
熊本製粉(株)、(株)城野印刷所、福田整形外科、(株)ヤナパック、(株)お菓子の香梅

【物品協賛】(株)加茂川元舗、熊本県養鶏農業協同組合、熊本大同青果(株)、瑞鷹(株)、
織月酒造(株)、高橋酒造(株)、(株)丸菱、(株)山内商店、学校法人メイ・ウシヤマ学園、
(株)お菓子の香梅

【後 援】 熊本県、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、
FM791、熊本県文化協会、東京熊本県人会、日本映画・テレビ美術監督協会、
学校法人メイ・ウシヤマ学園、熊本近代文学館友の会、くまもと漱石倶楽部、
ジェーンズの会

6) 今後の展開

熊本公演・東京公演共に大きな成功を収め、熊本県民・新宿区民双方の文化を通じた絆がさらに深まりました。2016年～2017年に迎える「漱石生誕150年」「来熊120年」に向け更に、両地域間の文化交流を深め発展させて行きたいと考えます。



戦後の劇場外観



当時の舞台写真

新宿くまもと物語「わが青春のムーラン・ルージュ」熊本・東京公演報告書



熊本公演：崇城大学市民ホール



東京公演：四谷区民ホール入場風景



熊本公演と東京公演の様子



公演前日 2月13日に行われたレセプション（熊本県産の食材を使った料理が出されました）



協賛品を提供いただいた企業：(株)加茂川本舗、熊本大同青果(株)、熊本県養鶏農業協同組合、瑞鷹(株)、織月酒造(株)、高橋酒造(株)、(株)丸菱、(株)山内本店、学校法人メイ・ウシヤマ学園、(株)お菓子の香梅

新宿くまもと物語「わが青春のムーラン・ルージュ」

事業の収入支出予算の詳細

収入

(単位:円)

項目	決算額	説明
チケット熊本公演	5,741,600	熊本公演 4,236,500円 東京公演 1,505,100円
助成金・協賛金	3,200,000	熊本市文化事業協会、熊本公徳会、熊本放送文化振興財団、熊日文化スポーツ基金
広告収入	1,100,000	企業広告等
その他	110,424	寄付 利息等
収入合計	10,152,024	

支出

(単位:円)

項目	決算額	説明
出演料・執筆料・謝礼・賃金	1,272,400	出演料、執筆料、熊本及び東京会場受付・設営誘導スタッフ賃金
委託料	4,318,958	舞台美術・装置、照明・空間デザイン一式、音響・衣装・小道具・メイク等一式
印刷費	813,988	ポスター、公演パンフレット、チラシ、チケット版下製作
制作費(写真・ビデオ)	64,901	案内用パネル制作・DVD制作・ビデオ編集・写真撮影・制作発表費など
消耗品、事務通信費	452,745	切手、はがき、収入印紙、封筒・用紙購入、コピー代、郵貯印字サービス、ゴム印制作、振込手数料、宅急便など
旅費、交通費	2,589,055	出演者・関係者 航空券、宿泊料
飲食費 熊本・東京	178,990	出演者・スタッフ弁当代
レセプション	460,987	平成27年2月13日実施 出席者数80人
支出合計	10,152,024	